

AccessReading 学校/団体等申請フォーム 回答収集シート

—日本語に通じない児童生徒—

AccessReading 学校/団体等で申請

日本語の指導や支援が必要な児童生徒が在籍する学校等の機関で、
音声教材データを管理する場合は該当します。

上記における「日本語に通じない」とは：

「日本語に通じない」とは、文部科学省の定義によると、「海外から帰国した児童生徒や外国人児童生徒、その他主たる家庭内言語が外国語であるなど日本語以外を使用する生活歴がある児童生徒のうち、学校生活を送るとともに教科等の学習活動に取り組むために必要な日本語の能力が十分でない」ことです。

—次の注意事項を事前によくお読みください—

音声教材の提供は、該当の児童生徒が検定教科書を使用し、日本の教育課程を受けていることが条件になります。 インターナショナルスクールや現地校のみに在籍する児童生徒は、音声教材をご利用いただけません。

文部科学省が認定した在外教育施設以外からのお申込みには、AccessReading 事務局から確認のご連絡をさせていただく場合がございますこと、予めご了承ください。

補習授業校からのお申込みの場合は事務局にご相談ください。

登録する児童生徒の「読みの困難さに関する項目」につきましては、必要に応じて日本語の力を判定する専門的な知識をお持ちの方が、児童生徒や保護者とご相談の上、ご記入ください。



東京大学
先端科学技術研究センター
社会包摂システム分野

申請者の種別を選択

どのようなお立場で、AccessReading への登録を申請されますか？

申請者の種別を選択 **必須**

個人

お子様のためにご家庭から申請するなど、個人のお立場で申請される方

学校/団体等からの申請

学校・団体（医療機関、NPO 法人・放課後等デイサービス、相談室などの支援機関）として申請される方

※日本語に通じない児童生徒のご申請は、学校・団体等からの申請のみ受け付けております。

申請者の情報を入力

まず、申請される方の情報を入力してください。

基本情報

申請者の氏名 **必須**

申請者の氏名 ふりがな **必須**

連絡がつくメールアドレス **必須**

申請者と連絡がつくメールアドレスをご記入ください。

所属情報

申請者の所属学校・団体の種別 **必須**

種別によっては学校検索機能が利用できます

- 小学校
- 中学校
- 義務教育学校
- 全日制課程の高等学校
- 定時制課程の高等学校
- 通信制課程の高等学校
- 中等教育学校
- 専修学校高等課程
- 高等専門学校
- 特別支援学校
- 医療機関
- 教育相談機関
- 支援機関
- 日本人学校
- 補習授業校
- 私立在外教育施設

登録する児童生徒の情報を人数分入力

AccessReading を利用する児童生徒の詳細情報を入力してください。

基本情報

児童生徒の氏名 **必須**

番号等で匿名化していただいて構いません

児童生徒の氏名 ふりがな **必須**

番号等で匿名化していただいて構いません

申請種別

申請種別を選択してください **必須**

- 読み困難のある児童生徒
- 日本語指導が必要な児童生徒
 - 「海外から帰国した児童生徒や外国人児童生徒、その他主たる家庭内言語が外国語であるなど日本語以外を使用する生活歴がある児童生徒のうち、学校生活を送るとともに教科等の学習活動に取り組むために必要な日本語の能力が十分でない（文部科学省）」児童生徒が対象です。
 - 音声教材の提供は、該当の児童生徒が検定教科書を使用し、日本の教育課程を受けていることが条件になります。
 - 日本の学校に通い、検定教科書を使用する留学生もご利用いただけます。
 - インターナショナルスクールや現地校のみに在籍する児童生徒は、音声教材をご利用いただけません。
 - 文部科学省が認定した在外教育施設（日本人学校、私立在外教育施設）以外からのお申込みには、AccessReading 事務局から確認のご連絡をさせていただく場合がございますこと、予めご了承ください。
 - 補習授業校からの申込みの場合は事務局にご相談ください。

AccessReading を利用する児童生徒と申請者の関係 **必須**

- 通常の学級の担任
- 通級による指導の担当

在籍学校名 必須

在籍科 (高等学校の場合のみ 必須)

例：普通科、工業科、音楽科、国際デザイン科、美術デザインコース、など

在籍学級 必須

- 通常の学級
- 通常の学級（通級による指導を受けている）
- 通常の学級（特別支援教室を利用している）
- 特別支援学級
- 特別支援学校
- 国際学級
- その他（ ）

学年 必須

申請フォーム**送信時点での**学年を選択してください。

小学5年（小学部5年）以下の児童が申込される場合は、AccessReading事務局にご相談の上、「その他」を選んでください。

- 小学（小学部） _____ 年
- 中学（中学部） _____ 年
- 高校（高等部） _____ 年
- その他（ ）

読みの困難さに関する項目

読みの困難さに関する項目の記入責任者の情報

読みの困難さに関する項目の記入責任者の氏名 必須

保護者以外の第三者の氏名をフルネームで記載して下さい。確認のため連絡をとらせていただくことがあります。

読みの困難さに関する項目の記入責任者の所属および職名 必須

日本語の力の段階

児童生徒の学校生活や学習の様子等から、相当するステージをチェックしてください。また、何らかの日本語能力測定を利用している場合はその結果等から、相当するステージをチェックしてください。

- 1 学校生活に必要な日本語の習得がはじまる。
- 2 支援を得て、学校生活に必要な日本語の習得が進む。
- 3 支援を得て、日常的なトピックについて理解し、学級活動にも部分的にある程度参加できる。
- 4 日常的なトピックについて理解し、学級活動にある程度参加できる。
- 5 教科内容と関連したトピックについて理解し、授業にある程度の支援を得て参加できる。
- 6 教科内容と関連したトピックについて理解し、積極的に授業に参加できる（教科書の読みについては支援が必要）。

日本語の力の判定の詳細

--

日本語の力の判定者

読みの困難さに関する項目の記入責任者と日本語の力を判定した方が異なる場合は、日本語の力を判定した方の氏名、所属、使用者との関係をご記入ください。

--

同意事項確認

以下は、AccessReading を利用するにあたって、同意していただく必要がある内容です。

音声教材を利用する児童生徒と一緒に内容をご確認いただき、承諾をお願いいたします。

1. 目的外利用及び第三者への流出の禁止 必須

- (1) 音声教材等の利用は、障害により通常の検定教科書等では文字等を読むことが困難な児童生徒と日本語の指導や支援が必要な児童生徒の学習用途に限定されます。
- (2) 音声教材等の教科書データやその閲覧システムは、障害により読むことに困難のある児童生徒と日本語の指導や支援が必要な児童生徒のみが使用できます。その他の者が音声教材等を使用することはできません。
- (3) 音声教材等のデータ等を許可なく複製したり、第三者へ譲渡したりすることは禁止します。音声教材等のデータ等は、責任をもって管理してください。また、共用の端末など、不特定多数の者が利用できる環境に音声教材等をダウンロードしないでください。
- (4) 音声教材等を使用するために付与されたログイン名及びパスワード等の情報について、第三者へ流出することがないように、責任をもって管理してください。ログイン名及びパスワードが漏洩したり、第三者に使用されたりしていることが発覚した場合には、直ちにその旨を AccessReading 事務局へ連絡し、指示に従ってください。
- (5) 上記のような不正な利用が認められた場合、音声教材等の利用を即時に停止いたします。また、不正により著作者等に生じた損害の賠償については、不正を行った者が負担するものとします。

同意する

2. 利用上の留意事項 必須

- (1) 音声教材等は原則として無償でご利用いただけます。ただし、閲覧に必要なネットワーク環境、端末やソフトウェア等などは、利用者の負担で準備していただく必要があります。
- (2) 音声教材等は文部科学省の委託事業により製作・提供しているため、音声教材等の使用にあたって、アンケートへの回答、使用状況に関する報告、学校見学（個別にご相談いたします）への協力、事業報告書・製作団体 HP への使用状況等の記載の許可等についてお願いする場合があります。ご協力をお願いいたします。

同意する

3. 個人情報等の保護方針 **必須**

(1) 音声教材等製作団体は、音声教材等の提供申請のために提供された個人情報等は、以下の目的のために使用し、それ以外の目的には使用しません。

- ・ 音声教材等の提供・利用に関する手続きや提供システムの運営管理
- ・ 文部科学省委託事業の実施に係る文部科学省への報告（音声教材等を提供した児童生徒が所属する学校名・学年・教科・教科書情報等）
- ・ 利用者への音声教材等使用状況等に関するアンケート配布及び集計

(2) 上記のほか、提供された情報やアンケートの結果は、個人を特定されない形で、音声教材等の研究・開発や普及活動、利用者支援活動等において使用する場合があります。

同意する

4. 音声教材等を使用する皆さんへ（児童生徒向け） **必須**

音声教材等は、教科書の文字を読むことに困っている方と日本語を読むことに困っている方のために製作しており、使い方についてのルールがあります。ルールを守って音声教材等を使ってください。

【音声教材等を使うときのルール】

- (1) 音声教材等を、自分以外の人に使用させることはできません。コピーして渡したり、インターネット上にアップロードしたりしてはいけません。音声教材等を使うためのIDやパスワードは、他の人に教えないでください。（先生や保護者の方に使い方を教えてもらう、助けてもらうときなど、必要なときには問題ありません。）
- (2) 許可なく音声教材等のデータを加工して別の書籍データを作ることや、それを他の人に見せたり、渡したりすることはできません。
- (3) 音声教材等のデータを他の人に渡してしまったときや、ID・パスワードなどが他の人に知られてしまったときは、先生や保護者の方に相談してください。
- (4) 音声教材等を使うときには、音が出ます。また、教材によってインターネット通信料がかかる場合があります。いつ、どこで音声教材等を使ってよいか、先生や保護者の方に相談してから使うようにしてください。
- (5) 音声教材等を使った感想などについてのアンケートをお願いすることがあるので、協力してください。

同意する

音声教材等の提供を受けるにあたり、上記の事項に全て同意し、遵守しますか。 **必須**

同意事項について承諾します

承諾年月日 必須

_____年 _____月 _____日

データ管理責任者

データ管理責任者の氏名 必須

データ管理責任者の所属 必須

データ管理責任者の職名 必須

音声教材の利用環境 **必須**

- オンライン
常に Wi-Fi に接続されている環境でいらっしたり、辞書機能の活用や、Word オンラインなどブラウザ上での使用を予定されている方は、こちらにチェックをお願いいたします。
- オフライン
ファイルをダウンロードして利用する必要があります。音声教材のダウンロード時はオンラインである必要があります。
- オンライン・オフライン併用
併用して利用することがある場合選択してください。

音声教材の利用予定端末 **必須**

音声教材を利用する予定の端末を 1 つ以上選択してください。

iPad

- GIGA 端末 私物 その他 ()

iPhone

- GIGA 端末 私物 その他 ()

Mac

- GIGA 端末 私物 その他 ()

Windows

- GIGA 端末 私物 その他 ()

Chromebook

- GIGA 端末 私物 その他 ()

Android

- GIGA 端末 私物 その他 ()

その他

- GIGA 端末 私物 その他 ()

他の音声教材等のこれまでの利用状況 必須 【複数選択可】

- 利用していない
- マルチメディアデイジー教科書（日本障害者リハビリテーション協会）
- 音声教材 BEAM（NPO 法人エッジ）
- ペンでタッチすると読める音声付教科書（茨城大学）
- UD-Book（広島大学）
- UNLOCK（愛媛大学）
- PDF 版拡大図書（慶應義塾大学）

他の音声教材等の利用年数

前の設問においてチェックを付けた団体ごとに、小・中・高何年生のときに利用していたかをご記入ください。

--